

2020年4月28日
沖縄電力株式会社

発電設備における周波数低下リレー（UFR）の整定値変更のお願い

国の審議会「電力レジリエンスワーキンググループ※」の中間取りまとめ（2018年11月27日）において、「今般の北海道における大規模停電において、ほぼ全ての風力発電所は地震発生直後に解列したことも踏まえ、主力電源化に向けて大量導入が見込まれる変動再エネ（太陽光、風力）について、周波数変動への耐性を高めるため、周波数変動に伴う解列の整定値等の見直しを行う」との方針が示されました。

当社は、今後も広域機関や他の一般送配電事業者と連携し、電力系統の更なるレジリエンス向上に取り組んでまいります。発電設備を設置する事業者さまは、発電設備の定期点検や機器リプレース等の機会を利用して、周波数低下リレー（UFR）の整定値を以下の通り変更いただきますようご協力をお願いいたします。

UFR整定値：検出レベル57.0Hz（FRT要件非適用設備は58.2Hz）、検出時限2秒

※ 総合資源エネルギー調査会 電力・ガス事業分科会 電力・ガス基本政策小委員会
電力レジリエンスワーキンググループ

【お問い合わせ先】

沖縄電力 コールセンター 営業時間 8:30 ～ 17:00（土日・祝休日除く）
0120-586-601（フリーダイヤル）098-993-6148（有料、IP電話のお客さま向け）

- ・整定値の変更にご協力いただける場合は、発電設備が所在するサービス区域（<http://www.okiden.co.jp/common/contact/index.html#a>）の配電サービスグループまでご連絡いただきますようお願い申し上げます。

（参照資料）

電力広域的運営推進機関ホームページ「第6回 電力レジリエンス等に関する小委員会 資料4」
https://www.occto.or.jp/iinkai/kouikikeitouseibi/resilience/2018/resilience_06_shiryuu.html
電力広域的運営推進機関ホームページ
「発電事業者の皆さまへ 既連系発電設備における周波数低下リレー（UFR）の整定値変更のお願い」
https://www.occto.or.jp/oshirase/sonotaoshirase/2019/190426_hatudensetubi_ufr_onegai.html

以上